

(保7) F  
平成23年4月4日

都道府県医師会  
社会保険担当理事 殿

日本医師会副会長  
中川俊男

チラーヂンS錠等（レボチロキシナトリウム）の現況について（報告）

今般の震災の影響より生産が中止されたチラーヂンS錠等（一般名：レボチロキシナトリウム）につきましては、3月18日付け（保242）Fにて、長期処方の方の自粛についてご協力をお願い申し上げたところでございますが、製造販売元である「あすか製薬株式会社」では、3月25日より本製剤の製造・出荷を一部開始したとのことです。

一方、同一成分の製剤を製造販売する「サンド株式会社」は、厚生労働省から要請を受け、ドイツで販売されているレボチロキシナトリウム製剤（50 $\mu$ g）を臨時的に輸入することとなり、4月前半を目途に供給を開始するとのことです。また同時に、国内製造品（レボチロキシナトリウム錠50 $\mu$ g「サンド」）の増産も検討しているとのことです。

このように安定的な供給に向けた取組みが進められているところではありますが、チラーヂンS錠の通常生産体制確立までには、今しばらく時間がかかるとのことです。

つきましては、当面も引き続き同製剤の長期処方の方の自粛を考慮いただくなど、必要最小限の最適な処方・調剤に努めていただくよう、ご協力をお願い申し上げます。

（添付資料）

1. 「東北地方太平洋沖地震」の影響に関するお知らせ（第2報）  
(平成23年3月25日 あすか製薬株式会社)
2. チラーヂンS錠の供給に関して（平成23年3月31日 あすか製薬株式会社）
3. 「東北地方太平洋沖地震」の影響に関するお知らせ（第3報）  
(平成23年4月1日 あすか製薬株式会社)
4. レボチロキシナトリウム製剤輸入に関するお知らせ（平成23年4月1日 サンド株式会社）
5. レボチロキシナトリウム製剤輸入のお知らせ（平成23年4月 サンド株式会社）